

日本大震災後、江東区の野球チームは被災地に道具を贈っていたが、初めて直接触れ合う支援を企画した。



神輿をかついで、野球チームの

夏休み子ども交流の輪



元代表らサッカー教室 東松島と石巻の30人

横浜へ

横浜市の市立上郷小学校に、東日本大震災で被災した東松島市と石巻市のサッカーチームの小学生30人がこのほど招かれた。サッカー元日本代表の岩本輝雄さん(40)とタレントのJOYさん(27)による教室や交流試合をした。一般財団法人「mudet」が主催した。

東松島市のFCインパルス練習場は、津波で使えなくなった。自宅が全壊し、今も仮設住宅で暮らしているメンバーがいる。石巻市の6年生、小野寺唯斗君(11)は「普段会えない人に会えて、うれしかった」と笑顔を見せた。

阪神大震災の復興学んで

散髪が縁、塩釜の36人招待

神戸へ

東日本大震災の後、塩釜市の浦戸諸島で行われた「散髪ボランティア」が縁になり、神戸市のNPO法人「日本福祉美容協会」が19日から、塩釜市の小学生36人を招く。同世代との交流で新しい仲間を作る。

神戸市で美容室を営む西山博資さん(48)は昨年4月、塩釜市の桂島や野々島などで島民の散髪ボランティア活動をした。島の理容室が被災したため、島民の散髪をした。西山さんは今年6月、NPO

島民の散髪をした神戸市などの美容室のメンバーは「塩釜市の桂島、日本福祉美容協会提供

2中学吹奏楽部、友情のハーモニー

東日本大震災を機に交流が始まった石巻市立門脇中学校と埼玉県戸田市立喜沢中学校の吹奏楽部が19日、戸田市文化会館で友情のハーモニーを奏でる。「石巻音楽直送便」と名付けた

復興交流合同演奏会だ。戸田市で支援活動に取り組む「今、必要な物を考える会」(喜沢節子代表)などによる夏休みの招待旅行。喜沢中のPTA会長も務めた富岡さんが生徒

からの寄付金や物資を届け、そこから芽生えた吹奏楽部間のつながりが形になる。門脇中は大きな被害を免れたが、一帯は津波や火災で被災した。同世代に思いをはせ、心を尽くす(喜沢中の)生徒たち

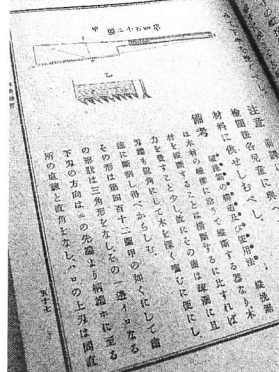
から、多くの物を託された」と富岡さんは話す。演奏会では、両校の校歌や得意な曲を披露する。「栄光の架け橋」「上を向いて歩こう」などを一緒に演奏する計画もあるという。

石巻・門脇中、あす合同演奏会

技術科教科書の歩みを紹介

31日まで宮教大付属図書館

明治から現代までの技術科の教科書の歩みを紹介した特別展「歴史のなかの教科書」が、31日まで宮城教育大付属図書館(仙台市青葉区)で開かれている。時代と共に大きく変わっていった経緯が浮かび上がる。技術科の前身は明治時代の「手工科」。主な目的は製品を作ることで、このころの使い方の紹介に力を入れていた。第2次世界大戦が近づくと、重点は操作、分解、組み立てといった実用分野に移っていった。1962年に始まる



のこぎりの使い方を丁寧に説明している手工科の教師用指導書—宮城教育大付属図書館



順調に育っている雌の赤ちゃん=15日、八木山動物公園提供

スマートトラすくすく

仙台市八木山動物公園で先月、絶滅危惧種スマートトラの赤ちゃん3頭が生まれた。母親はバコ(5歳)。雌の赤ちゃんは9月下旬にも公開される予定。

工哺育で順調に育っている。動物公園での誕生は初めて。国内では、上野動物園で誕生して以来15年ぶりの繁殖成功だ。父親はケアヒ(3歳)。母親はバコ(5歳)。雌の赤ちゃんは9月下旬にも公開される予定。

迅速な新薬実用化へ連携

治験専門医療機関と 東北大病院が協定

新薬の迅速な実用化を目指す。東北大病院が臨床試験(治験)専門の医療機関「関野臨床薬理クリニック」(東京都)と連携協定を結んだ。国立大と民間が連携して臨床試験に取り組むのは国内初という。新薬候補を実用化するには、患者に投与して効果と副作用に健康者に使用し、人体への影響や安全性を調べる必要がある。しかし、大学が大学の健康者をボランティアで集めて試験をするのは難しい。臨床試験の実績がある専門クリニックと連携し、「東北大病院の新薬候補を、スムーズに臨床応用まで持っていきたい」(東北大病院の下瀬川徹院長)という。

すでにアルツハイマー病の新薬候補の臨床試験の話もあるという。東北大病院は4月に臨床試験を進める新組織も発足させていて、今後は弘前大や山形大など東北の他大学との連携も強めたい考えだ。

音楽

大森康司ギターリサイタル2012 28日午後6時半、仙台市青葉区の市戦災復興記念館「ピアノのバルコニー」ほか。4月。トップアクト(0222・344・9004)。

写真を追う画家達たち—現代アリスミ絵画展22・28日、仙台市青葉区の三越本館アートギャラリー(022・222・8134)。五味彦彦さん、諏訪敦さんらの作品約40点。

中庭はこへろ齋藤敏行作品展21・26日、仙台市青葉区のSARP。スチレンボードや和紙を使った作品約20点。齋藤さん(022・366・0696)。

展示会

仙台南身体障害者家族ぐるみ運動会 26日午前10時、仙台市宮城野区の元気フィールド仙台・宮城野体育館。玉入れ競技など11種目。上履き持参。参加無料。障害者施設による食品などの販売もある。市障害者福祉協会・佐々木さん(022・266・0294)。

関連イベント

スペシャル・ギャラリートーク

講師：板垣崇志氏(るんびにい美術館アートディレクター)
日時：2012年8月19日(日) 14:00-15:00
場所：企画展示室

*参加ご希望の方は本展観覧券をお持ちの上、直接企画展示室にお越しください。

展覧会会期中は、レストラン「パティオ」にて



特選紅姫(箱詰・2・3サイズ)
約1kg 14,000円